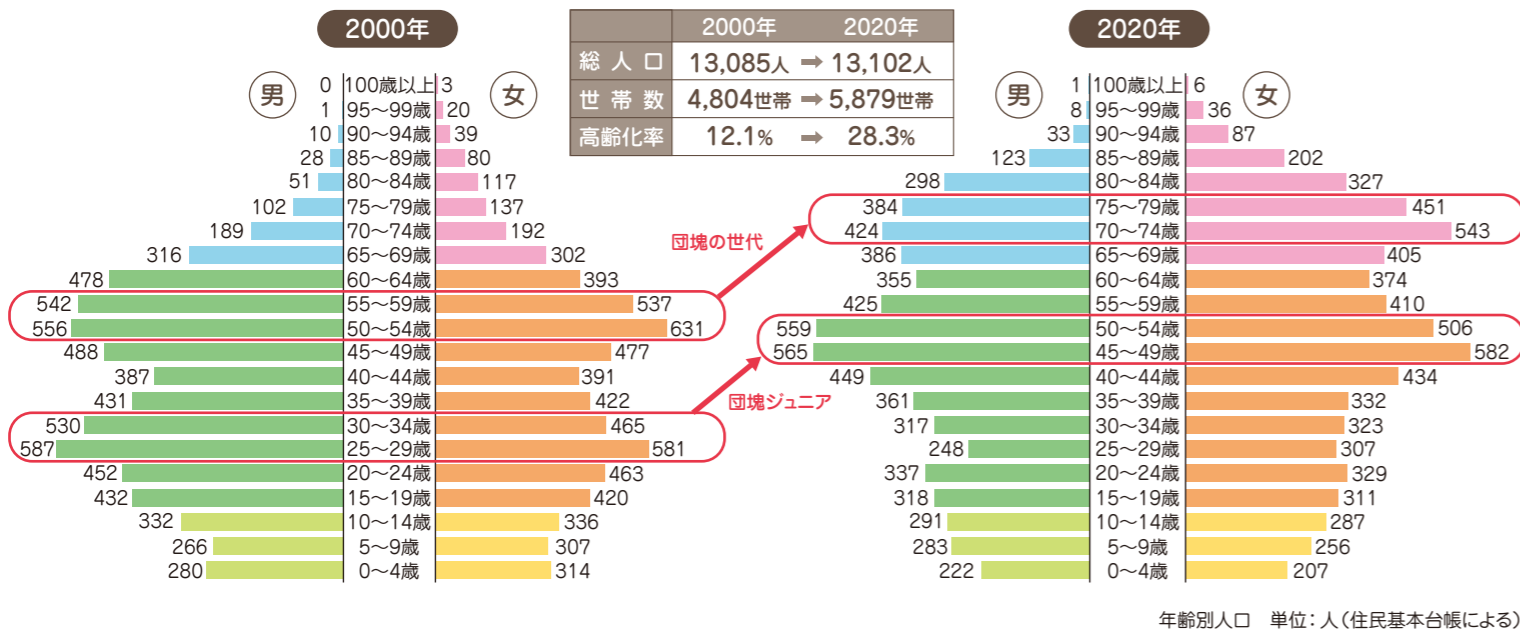


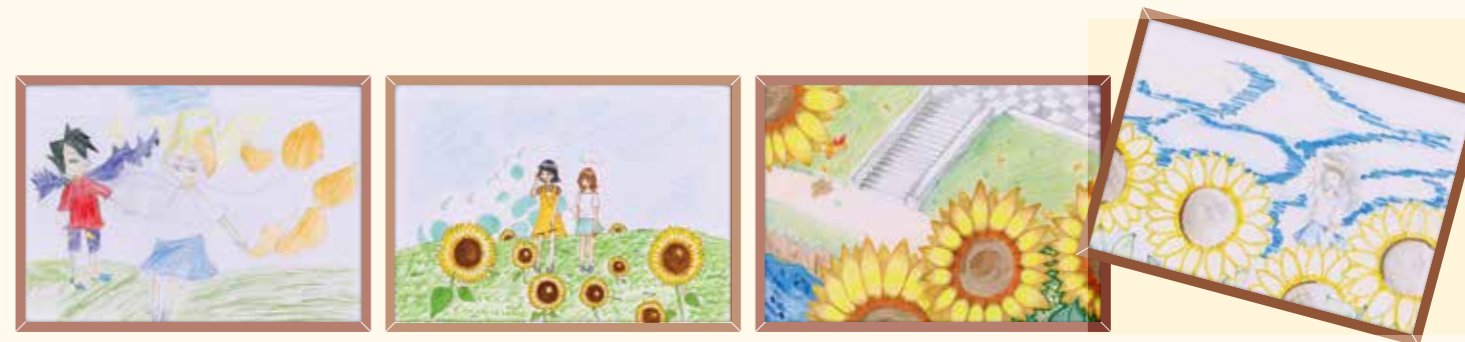
下永谷の人口構成
(1～6丁目)

【高齢化率】は20年間で「高齢化社会」(7～14%)から「超高齢社会」(21%以上)となりました。
【総人口】は横ばいですが、【世帯数】は1,000世帯増え、世帯の分散化(1人～2人世帯の増加)が進んでいます。



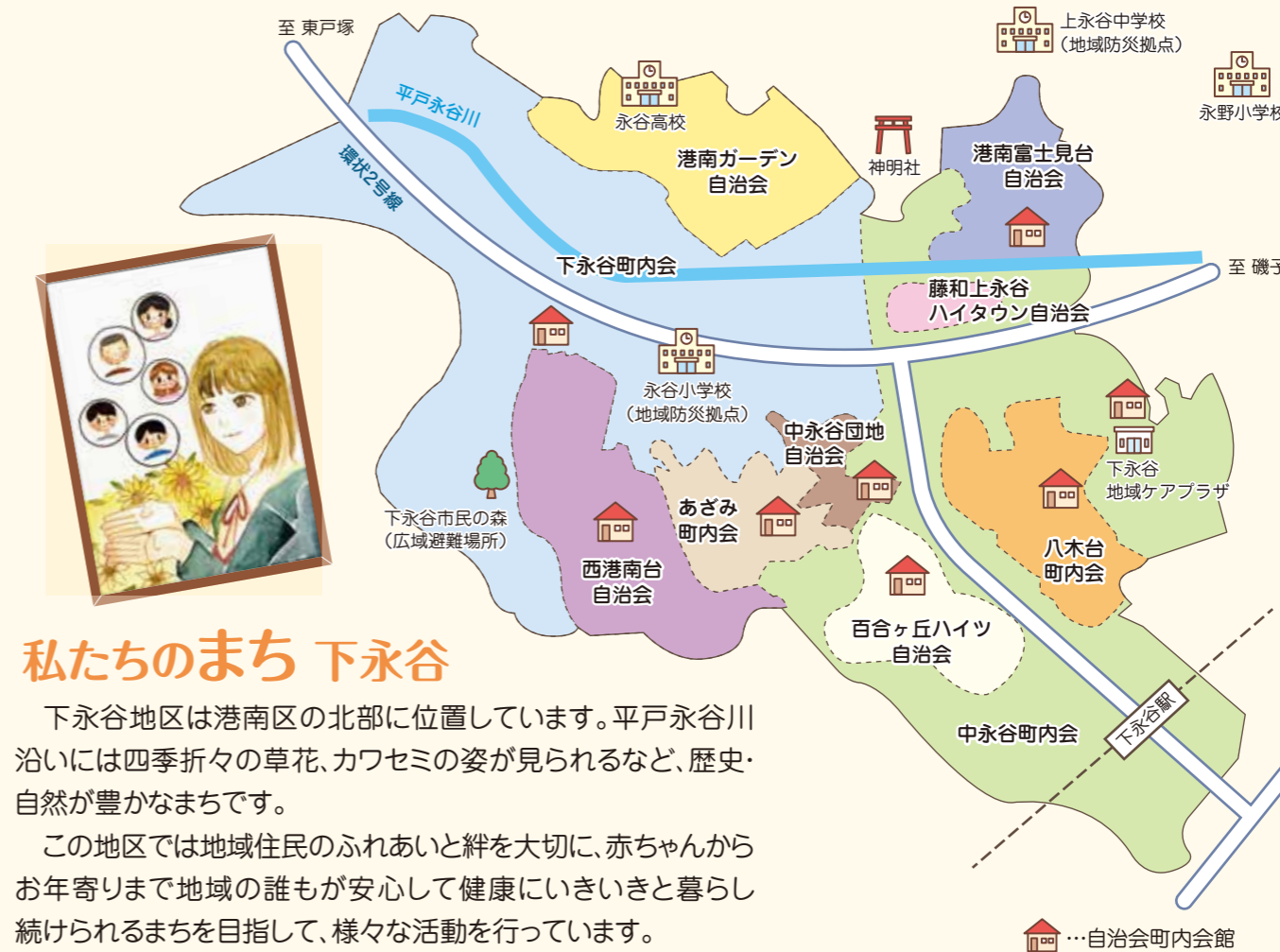
第4期 下永谷地区地域福祉保健計画(令和3年4月～8年3月)

育てよう 私たちの故郷
下永谷



「しあわせに暮らせるまち」に向けての、
代表的な取組「下永谷の昔を歩く会」をご紹介します

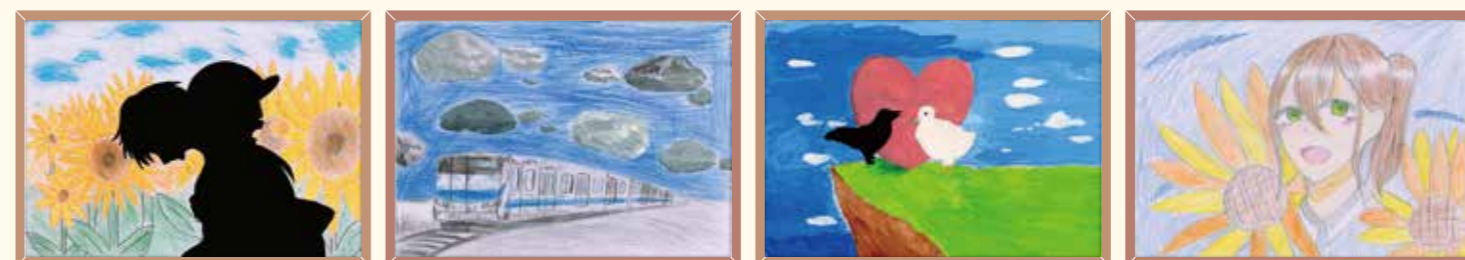
下永谷の昔を歩く会とは?…「下永谷をもっと知ろう、もっと愛そう」という目的で、平成元年より31回開催している下永谷連合町内会主催のイベントです。下永谷界隈の名所や旧跡等を散策しながら、毎年変わるテーマに合わせて楽しいクイズやおいしい豚汁も魅力です。



私たちのまち 下永谷

下永谷地区は港南区の北部に位置しています。平戸永谷川沿いには四季折々の草花、カワセミの姿が見られるなど、歴史・自然が豊かなまちです。

この地区では地域住民のふれあいと絆を大切に、赤ちゃんからお年寄りまで地域の誰もが安心して健康にいきいきと暮らし続けられるまちを目指して、様々な活動を行っています。



イラスト協力：上永谷中学校美術部部員のみなさん

企画・運営を行っている青少年指導員の皆様にお話を伺いました。

大切にしていることは「地元と一緒に」創ること

当初は大人の参加が多く、「子どもの参加を増やしたい」と思い、小・中学校にポスター作成や参加募集等の企画に関わってもらうよう声をかけました。

子ども達が飽きないよう、大人も楽しめるように工夫して参加者を増やしています。

市営地下鉄の車両基地見学は子どもに大人気で300人位の参加がありました。

地域の皆さんに育ててもらった会

回数を重ねる毎に参加者が増え、スポーツ推進委員による交通整理や女性部の豚汁作り、子ども部からの景品の提供など、全面的にバックアップをしてくれている協力体制があるおかげで進行に集中できます。

訪問先の方も快くお話をしてくれて私達自身が楽しみにやっています。

今後は「昔」だけでなく「今」や「未来」も考えて

参加していた子ども達が、将来2世代で参加してくれたら嬉しいです。

この会で顔見知りになり、町で声をかけ合えたらそれが人の輪の究極ではないかと思えます。

